
SKYLINE
4Door Sports Sedan
NEOストレート6ターボ&デュアルマチックM-ATx搭載



スピードおさえて、いい運転。
シートベルトをしめましょう。

私たちはお客様とのコミュニケーションの輪を広げ、
クルマ選びのお役に立ちたいと存じます。
お問い合わせはスカイライン取り扱い販売会社
または日産自動車お客様相談室へどうぞ

日産自動車株式会社　お客様相談室
もっと日産になるコール　0120-315-232
〒104-8023 東京都中央区銀座6丁目17番1号

LIFE TOGETHER
NISSAN
人間のやさしさをクルマに。

●このカタログの内容は1998年5月現在のもので、仕様ならびに装備は予告なく変更することもあります。●ボディカラーおよび内装色は、印刷インキや撮影条件などから、実際の色と異なって見えることがあります。

C4224-8051AAA

SKYLINE

4Door Sports Sedan

NEOストレート6ターボ&デュアルマチックM-ATx搭載



25GT-X TURBO

［サイドシルプロテクター、リヤサイドプロテクターは
ディーラーオプション。］

ボディカラーはアズリートシルバー（M）（※KV2）。



25GT-X TURBO

［サイドシルプロテクター、リヤサイドプロテクターは
ディーラーオプション。］

ボディカラーはアスリートシルバー（M）（※KV2）

SKYLINE SPORTS 4DOOR

DRIVING BODY

いつの時代にあっても、モデルチェンジのたびに心をときめかせてくれた。クルマでスポーツすることの楽しさや憧れを抱かせてくれた。そんな、スカイラインらしいスカイラインをつくろう。それも「速いハコ」と呼ばれ愛されてきたこのクルマにふさわしく、誰もが体験したことのないスポーツドライブの感動を4ドアセダンで提案しよう。これが、新しいスカイラインに込めた私たちの思いです。クルマを心から愛する人へ。走りにこだわりを持つ人へ。鍛えに鍛えた技術が生んだ“DRIVING BODY”という最新の成果とともに走り出す10代目スカイライン、モデルR34。これは、新たな走りの世界を拓く出発点です。

この走りは、私たちのメッセージである。



Photo：25GT-X TURBO。ボディカラーはアスリートシルバー（M）（※KV2）、サイドシルプロテクター、リヤサイドプロテクターはディーラーオプション。



どんなコンピュータでも、ボディ剛性のすべてが
わかるわけじゃない。「頭だけじゃダメだ、身体でつくるんだ」
これだけは、絶対に妥協できなかった。

歓性能… それはSPORTS 4DOORの走りを追求するうえで私たちが最重視したテーマです。クルマのすべての挙動が手の内にある感覚。人車一体となり、意のままに操れる感覚。それを感じとった時、ドライバーは走ることに最大の歓びを見いだすことでしょう。そんな走りを実現するために私たちが着目したのが、ボディ剛性です。幸い私たちには、GT-Rという究極の走りを目指した存在があります。このGT-Rを通じて、ボディ剛性の基本的な技術ノウハウはたっぷり習得することができました。そしてここを出発点として、よりシンプルに、より軽く、より効率的に剛性を高めていったのです。走行中のボディに加わる力を実験台上で再現し、変形モードを測定するMRS(マルチロードシミュレーター)。コンピュータによる構造解析。そして、究極の評価能力を持つテストドライバーの走行テストには最も力と時間を注ぎ、妥協を許しませんでした。こうして、圧倒的な剛性感を誇る"DRIVING BODY"は完成しました。この走りに、この乗り心地に、きっと私たちが目指した「歓性能」を感じていただけるでしょう。



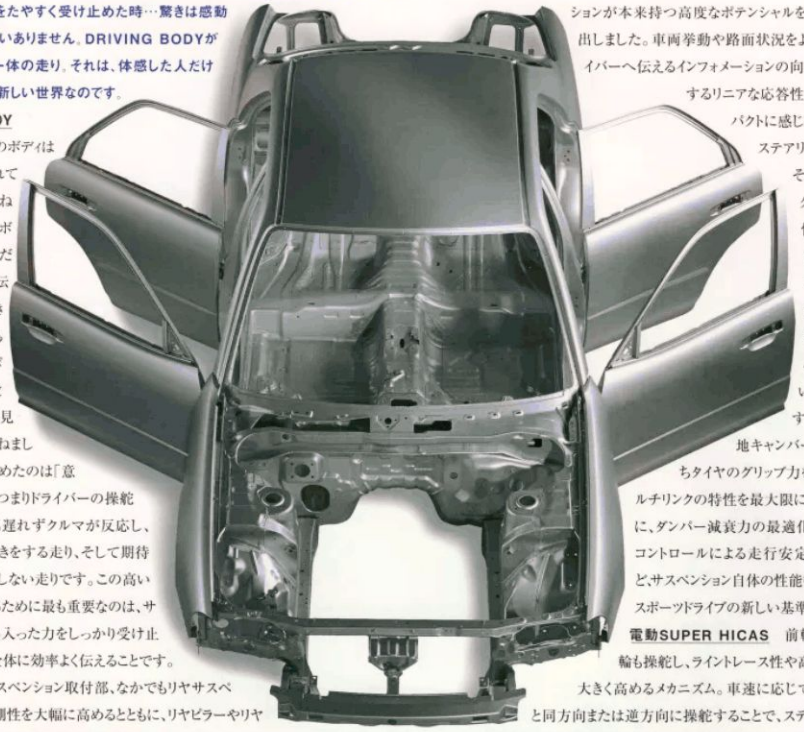
※写真はテストコース内での実験風景です。

Photo：25GT-X TURBO。ボディカラーはアスリートシルバー(M)(#KV2)。サイドシルプロテクター、リヤサイドプロテクターはディーラーオプション。

ボディ
Body

本物の"人車一体感"を実現するには、ボディ剛性に対する新しい発想と技術が必要だった。

スカイラインを、ほんの数十メートル走らせただけで、あなたはこのクルマのボディが生み出すしっかりとした剛性感に、大きな驚きを感じるはずです。そして、ステアリングを切った瞬間の軽快感を知った時、コーナーでの安定感を知った時、路面のショックをたやすく受け止めた時…驚きは感動へと高まるに違いありません。DRIVING BODYが実現した人車一体の走り。それは、体感した人だけが知る、まったく新しい世界なのです。



DRIVING BODY

DRIVING BODY

R34スカイラインのボディは従来、指標とされてきた曲げ剛性・ねじり剛性というボディ全体の剛性だけで、すべてを伝え切ることはできません。私たちは走りの中でボディが果たす役割を、多角的に見直し、検証を重ねました。私たちが求めたのは「意のままの走り」、つまりドライバーの操舵に対して一瞬も遅れずクルマが反応し、期待どおりの動きをする走り、そして期待に反した動きをしない走りです。この高い目標を達成するために最も重要なのは、サスペンションから入った力をしっかり受け止め、かつボディ全体に効率よく伝えることです。そのために、サスペンション取付部、なかでもリヤサスペンション周辺の剛性を大幅に高めるとともに、リヤピラーやリヤシートバック上部を重点的に強化。さらに、フロントサスペンション取付部やフロアトンネルなど、ボディ各部の剛性をバランスよく高めることで、まさに圧倒的な剛性感を獲得したのです。外観からは想像もつかない強靭なボディ。その成果を知り得る道は、あなた自身の「体感」だけです。

4輪マルチリンクサスペンション ハイマウントアッパーリンクと第3のリンク(サードリンク)を持つフロントマルチリンクサスペンション。そして、完成の域に達したリヤマルチリンクサスペンション。DRIVING BODYの導入は、このサスペンションが本来持つ高度なポテンシャルをいっそう引き出しました。車両挙動や路面状況をより的確にドライバーへ伝えるインフォメーションの向上、操舵に対するリニアな応答性、ボディがコンパクトに感じられる軽快なステアリングフィール、そしてダンピングの効いた剛性感あふれる乗り心地。これらは、高剛性ボディがあってこそ高められた新しい走りの味です。さらに、対地キャンバーを最適に保ちタイヤのグリップ力を引き出すマルチリンクの特性を最大限に活かすとともに、ダンパー減衰力の最適化、綿密なトーコントロールによる走行安定性の向上など、サスペンション自体の性能もさらに熟成。スポーツドライブの新しい基準を示します。

電動SUPER HICAS 前輪に加えて後輪も操舵し、ラインとレース性や高速直進性を大きく高めるメカニズム。車速に応じて後輪を前輪と同方向または逆方向に操舵することで、ステアリング応答性と安定性を高める位相反転制御。後輪舵角量を最適に制御する横G応動制御。この2つの制御の組み合わせにより、人間の感性に違和感のない、ニュートラルなステアリング感覚を実現。狙ったラインを思いどおりに走れる高度な安定性とコントロール性を生み出します。(ターボ車)



●レインフォースリヤピラー
(撮影のため着色しています)



●フロアトンネルステイ
(撮影のため着色しています)



●フロントストラットタワーバー
(ターボ車、GT-X系)



●フロントマルチリンクサスペンション



●リヤマルチリンクサスペンション



Photo:「25GT-X TURBO」ボディカラーはアスリートシルバー(M)(ヨKV2)、サイドシルプロテクター、リヤサイドプロテクター(オプション)



25GT-X TURBO

［サイドシルプロテクター、リヤサイドプロテクターは
ディーラーオプション。］

ボディカラーはホワイトパール（3P）（#QT1）（特別塗装色）。

シャシー *Chassis*

誰が乗っても楽しい。エキスパートが乗ればもっと楽しい。そんな奥の深い走りを知って欲しい。

DRIVING BODYを技術の核として、人車一体となる走りの歓びを追い求めてきたスカイライン。私たちは、ひと握りのドライバーだけでなく、よりたくさんの人にドライビングという行為の楽しさ、真の高性能を自由に操ることの楽しさを味わっていただきたいと考えてきました。間口は広く、しかし限りなく奥の深い走りの味わい。こうした私たちのこだわりは、スカイラインの細部にまで息づいています。

タイヤ&ホイール　クルマと路面が接するのは、わずかな面積を持つタイヤの接地部分だけです。それだけに、私たちはタイヤの選定に入念な配慮を行い全車に205サイズ以上のワイドタイヤを採用。いちだんと優れたグリップ力を発揮します。中でもRB25DET搭載車には、ハイパワーをしっかり路面に伝える225/45ZR17超扁平タイヤ&17インチアルミロードホイールを標準装備しました。



●225/45ZR17タイヤ+17インチアルミロードホイール&アルミキャリパー対向ピストンブレーキ

ブレーキシステム&ABS　ブレーキ性能の向上は、安全性はもちろんのこと、走りを楽しむためにも重要な役割を持つメカニズムとして力を注ぎました。放熱効果が高く、耐フェード性に優れたベンチレーテッドディスクブレーキは全車の前・後輪に採用。高精度な制御機能を持つABS（アンチロックブレーキシステム）、ドライバーのペダル踏力が弱い場合でも大きな制動力が得られるメカニカル2段アシスト機構付ブレーキ倍力装置（ブレーキアシスト）を全車に標準装備し、扱いやすく信頼感の高い制動性能を発揮します。また、RB25DET搭載車にはターボパワーに対応し、17インチホイールのメリットを最大限に活かす大径ディスクローターと、4輪アルミキャリパー対向ピストンブレーキ（フロント4ピストン、リヤ2ピストン）を装備。大幅な制動距離の短縮を追求すると同時に、踏み応えの剛性感にもこだわりました。さらに、スポーツドライビングにおけるABS制御やブレーキアシスト特性もきめ細かくチューニングを行うことで、アンダーステアの発生など、ハンドリングへの影響を最小限に抑え、「止まる」と「曲がる」性能のベストバランスを徹底的に追求しました。

V-TCS（ビスカスLSD付トラクションコントロールシステム）　発進・加速時にドライバーの精神的な負担を減らすために開発したV-TCS。これは、駆動輪の空転を検知し、エンジンのスロットル開度等をきめ細かく制御することで、駆動輪の空転を低減し、ドライバーの要求に応じた加速力が得られるようにするシステムです。ビスカスLSDと組み合わせることで、より理想的なトラクション性能を発揮することができます。（ターボ車に標準装備）

リヤビスカスLSD（リミテッドスリップデフ）　ビスカスカップリングの働きによって左右駆動輪の差動を制限し、エンジンのパワーを無駄なくスムーズに路面に伝達するシステムです。発進性、走行安定性を向上させます。（ターボ車、4WD車に標準装備。その他にメーカーオプション）

ATTESA E-TS（電子制御トルクスプリット4WD）　FRの走りを基本としながら、走行状況の変化に応じて、コンピュータ制御で前輪にもトルクを配分する最先端の4WDシステムです。通常走行での前後駆動力配分は0:100のFR（後2輪駆動）に近づけ、ニュートラルな操縦性を優先。発進・加速時や滑りやすい道は50:50（リジッド4WD）まで無段階に駆動力を制御し、安定性を高めます。ATTESA E-TS



●ドライブトレーン（ターボ車）



3000rpmでグッと盛り上がり、6000rpmでまだ伸びる。
「来た、この感じだ!!」その加速感に最もエキサイトしたのは、
生みの親である私たち自身だった。

動

性能 … ドライバーの心理とは不思議なものです。ステアリングを切った瞬間、自分の気持ちに遅れることなく、クルマがスッと向きを変えた時、狙ったラインを1ミリも狂わず走り抜けた時、あなたは「楽しい」と感じるでしょう。ところが、アクセルを踏み込んだ時、クルマが予想した通りの加速感しか示さなければ、あなたは何の感動もしないはずです。つまり、「ヨコ方向の挙動は思い通り」、「タテ方向の動きは期待以上」の能力を示すことが大切なのです。こうした発想を基本に、私たちは、数値では表せない、いわゆる官能評価を重視した開発姿勢を貫いてきました。例えば、RB25DET。このエンジンでは、シャープなレスポンスを基本にしながら、ターボならではのパワーの強烈な盛り上がりや、トップエンドでの気持ちのよい伸び感を重視しました。そして、トライ&エラーを重ねながら、執拗に「その感覚」を追い求めていったのです。結果として、RB25DETは造り上げた私たち自身が感動するほどの走りを手に入れました。ドライバーが主役だからこそ、ドライバーの感覚を尊重する。私たちの信念は、いま確信へと深まりました。



 ※写真はテストコース内での実験風景です。

Photo：25GT-X TURBO。ボディカラーはアスリートシルバー(M)(※KV2)。





25GT-X TURBO

［サイドシルプロテクター、リヤサイドプロテクターは
ディーラーオプション。］

ボディカラーはブラックパール（#GV1）。

パワーユニット

Power Unit

280PSは自慢ではない。味わって欲しいのは、踏み込んだ時のレスポンス、上昇感、そしてサウンド。

スカイラインといえば“ストレート6＋FR”というイメージがあります。確かにスカイラインは、ストレート6つまり直列6気筒とFRの走りを伝統とし、10代目となるR34でも、その魅力を最大限に追い求めました。ストレート6のなめらかで伸びのある上昇感、FRのすっきりとした操舵感、その人間の五感にダイレクトに響く気持ちのよさには、クルマを操る楽しさの原点があると考えます。私たちが“ストレート6＋FR”にこだわるのも、このドライビングフィールのためなのです。

NEOストレート6　日産が21世紀に向かって、資源や環境の問題に正面から取り組み、そのエンジン技術を結集して開発した新しい直列6気筒エンジン、それがNEOストレート6です。吸気ポートの有効長を2段階に切り替えて、低中速域のトルク増大と高速域での出力アップを両立する「NICS（2ステージ可変吸気システム）」の採用（RB25DE〈LEV〉/RB25DE、RB20DE〈リーンバーン〉）。そして、回転数に応じて最適なバルブタイミングに切り替えるNVCSのレスポンスを全域で向上させた「高応答NVCS（可変バルブタイミング機構）」を採用。この2つのメカニズムを大きな特長として、効率よく高いパワーを発揮すると同時に、優れた燃費・経済性も追求しました。まさにこれからの時代をリードしてゆくにふさわしい高性能エンジンです。

NEO STRAIGHT 6

RB25DET　スカイラインのエキサイティングな走りの象徴がRB25DETです。セラミックターボ、樹脂製インペラなどを採用することで、ドライバーの感性にリニアに響くレスポンスを確保しながら、走りを文句なく楽しめる、圧倒的なハイパフォーマンスを求めて全身を磨き上げました。中高速域トルクの大幅な強化によって格段に力強い加速感を手に入れるとともに、高回転域での伸び感あふれる走りを実現。どこまでも続くかのようなパワーフィーリングを体感できます。しかも、ターボが効く瞬間には加速Gが強烈に盛り上がるにもかかわらず、ターボラグを感じさせないリニアなレスポンスは、これまでどんな高性能エンジンを経験したドライバーにとっても快感となるでしょう。メカニズム的には、ターボチャージャーのA/Rとインタークーラーをサイズアップするとともに、インテークマニホールドの新設計、高応答NVCS（可変バルブタイミング機構）などの採用により、高出力・高トルク化、そしてシャープなレスポンスも同時に達成しました。また、エキゾースト系では新開発の排圧感応型制御マフラーをM-ATx車に搭載しています。これは、排気圧力に応じて開閉する制御バルブで結ばれた2つの流路を持つシステム。低圧力時（アイドル時、一定速走行時など）では制御バルブを閉じて、静粛性を向上。また、高圧力（加速時、登坂時など）になると制御バルブが自動的に開き、パワーアップに貢献します。これらの新機構による高出力化にともない、GT-Rと同じ構造としたクーリングチャンネル付ピストンや高強度コンロッドなどを採用することで、より耐久性、信頼性を向上させました。



●RB25DE〈NEO ストレート6〉〈LEV〉



●RB20DE〈NEO ストレート6〉〈リーンバーン〉



●RB25DET〈NEO ストレート6〉



●インタークーラー



●排圧感応型制御マフラー（カットモデル）

●最高出力280PS/6400rpm、最大トルク35.0（M-ATxは34.0）kgm/3200rpm

RB25DE〈LEV〉/ RB25DE　自然吸気DOHC24バルブのRB25DEは、スカイラインのパワーユニットとして好評を博してきた2.5ℓ高性能エンジンです。それだけに、私たちは動力性能の向上だけでなく、日常走行におけるドライバビリティや、静粛性、燃費、そして環境に対するさらなる配慮といった、より総合的な意味での高性能を求めました。NICS（2ステージ可変吸気システム）や高応答NVCS（可変バルブタイミング機構）などの新機構を採用することで、最高出力は200PSを達成。さらに、低中回転域を中心に全域で力強さをアップして、自然吸気ストレート6らしいなめらかな走りに、いちだんと大きな余裕をもたらしています。

●最高出力200PS/6000rpm、最大トルク26.0kgm/4000rpm

LEV（Low Emission Vehicle）：地球規模での対策が叫ばれる環境・エネルギー問題に対し、目標値を日産が独自に設定。新開発の触媒などを採用することで、動力性能を損なうことなく、排出ガス中に含まれるCO（一酸化炭素）、HC（炭化水素）、NOx（窒素酸化物）の10・15モード排出ガス値を現在の規制値の1/10レベルに低減しました。（〈LEV〉はRB25DE 2WD車に設定）

LEV LOW EMISSION VEHICLE

RB20DE〈リーンバーン〉　2.0ℓエンジンはツインカム化とリーンバーン化を同時に行い、動力性能と燃費性能の両方で大幅な向上を実現しました。パワーはNICS（2ステージ可変吸気システム）や高応答NVCS（可変バルブタイミング機構）の採用によって155PSを発揮。また、吸気抵抗を最小限に抑えつつ、シリンダー内に混合気のタンブル流を生成するAJS（エアジェットスワラー）、冠面凹型ピストン、アクティブリーンリミット空燃比制御などで安定した希薄燃焼を実現。力強く、燃費に優れ、環境にもやさしい高性能エンジンです。

●最高出力155PS/6400rpm、最大トルク19.0kgm/4400rpm

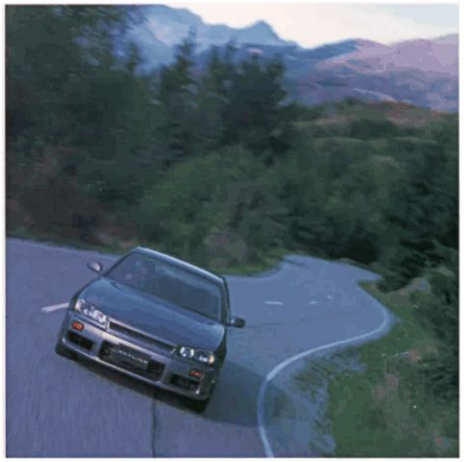
●10・15モード燃費（運輸省審査値）12.0km/ℓ（5MT）、11.4km/ℓ（E-ATx）

NEO：「Nissan Ecology Oriented performance」日産（Nissan）が提案する、環境を大切にしながら（Ecology Oriented）、かつ卓越した走り（performance）を実現する次世代の新しい（NEO）エンジンシリーズ。



目の前で赤い針が踊っている。もっと走ろう、
とメーターが語りかけてくる。ずっとイメージしていた
“トキメキ”がデザインできたと思った。

快性能…「快」という言葉から、あなたならどういうイメージを持つでしょう。4ドアセダンだから「快適」ですか?
私たちは、R34スカイラインを開発する過程で、常にスポーツ感覚と、走りの楽しさを追い求めてきました。だから「快」は、快感の快、そして快活の快。心を落ち着かせることより、心を昂揚させる快さ。身体を休めることより、身体に活気を与える快さ。そんなハートを持ったクルマにするために、スカイラインの居住空間は「スポーツインテリア」というコンセプトのもとに開発されました。ドライバーに迫ってくるようなメーターパネル。乗った瞬間から、ときめきと走りへの意志を高める、シャープで筋肉質なコックピットデザイン。クルマの挙動を瞬時に伝えるシート。あらゆる動作が最小限の動きでスピーディかつ確実に行える操作系。そのすべてに快いスポーツ感覚を求めてカタチにしていったのです。そして、長距離・長時間のドライブを苦にしないグランドツーリングカーとしての居住性や実用性を両立したパッケージングで包みました。私たちはいま、セダンの新しい価値感を持つSPORTS 4DOORを提案していきます。



Photo：25GT-X TURBO。ボディカラーはアスリートシルバー(M)（※KV2）。



25GT-X

［サイドシルプロテクター、リヤサイドプロテクターはディーラーオプション。］

ボディカラーはアスリートシルバー(M)（※KV2）。

コックピット
Cockpit

人を運ぶための"快適"より、人が操り、楽しむための"快感"にこだわってきた。

指先の操作だけでギヤチェンジができるスイッチを備えた本革巻ステアリング。ドライバーに迫ってくるような立体感のあるメーター。低めに構えたドライバーズシート。スカイラインに乗り込むと、それらのひとつひとつがスポーツドライビングへと誘っているように感じるでしょう。何よりも、ドライバーが走りたくなる空間であること。走ることの歓びを堪能できる空間であること。それが、私たちの考えるスカイラインのコックピットです。

デュアルマチックM-ATx（フルレンジ電子制御4速オートマチック） オートマチックのイージードライブ性と、マニュアル感覚の走り。そして、コンソール上のシフトノブと、ステアリングスポーク上のスイッチのどちらでも操作可能なマニュアルシフト。多彩なドライブ操作が選べる新開発のトランスミッション、それが「デュアルマチックM-ATx」です。私たちは、この新機構にもスカイラインらしいスポーツ性を与えました。マニュアルモードでは、変速操作の楽しさをいっそう高めるため、クイックな変速レスポンスを実現。エンジンブレーキ時にはロックアップクラッチを締結し、アクセルから足を離した時の空走感を排除しています。さらに、マニュアルモードでの、変速操作はドライバーの意志に任せ、高回転まで使い切れるセッティングとしました。また、シフトレバーでの操作はストローク感、節度感を重視。左右どちらでも操作することができるステアリングシフトスイッチは最小の指の動きで正確に操作できるよう、さまざまな位置・形状を試作し、走り込みの中で最良と判断したものを採用しています。なお、ステアリングシフト操作はドライバーの意志で行えるようコンソール上のスイッチをONにしないと操作できない設計です。



●3本スポーク本革巻スポーツステアリング（デュアルマチックM-ATx）



●デュアルマチックM-ATx（ステアリングシフトスイッチ）



●デュアルマチックM-ATx



●デュアルマチックシフトポジションインジケーター（M-ATx）



●E-ATx



●5速マニュアル

パッケージング
Packaging

SPORTS 4DOORとは、日常性と非日常性をパッケージングすること。

E-ATx（フルレンジ電子制御4速オートマチック） エンジンとの総合制御を行うDUET-EAと学習制御などにより、スムーズな変速とレスポンス、優れた燃費をも実現。走行状況に応じてオート/パワー/スノーの3つの変速モードを選べます。

5速マニュアルトランスミッション ダブルコーンシンクロを2速、3速*に加え、1速*にも採用し、操作力を軽減。また、圧着力を高め、踏力変化を抑えるプル式クラッチをターボ車に採用。（※ターボ車、4WD車）

コックピット ドライバーの走る楽しさを重視したドライバーゾーンと、パッセンジャーの快適さも考慮したパーソナルツインコックピット。NEOストレート6の鼓動を伝えるメーターは、ドライバーに近づけて配置するとともに立体的な造形でスポーツ感覚を強調。ステアリング、センタークラスター、ドアトリムも立体感あるデザインが力強さと、スポーツ走行で快い適度なタイト感を生み出しています。また、ターボ車は電圧計、油温計、ブースト計からなる独立単眼3連メーターを装備。ステアリング・シフトノブ・パーキングブレーキレバーは全車とも、本革巻です。



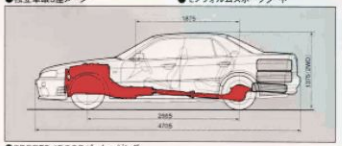
●立体文字盤メーター



●独立単眼3連メーター



●モノフォルムスポーツシート　ターボ車



●SPORTS 4DOORパッケージング



●トランクルーム

セダンとしての充分な居住性と実用性を持ちながら、スポーツカーを震えあがらせる高性能を併せ持つ。つまり、日常性と非日常性という2つの顔を持つのがSPORTS 4DOORという考え方。豪華さや快適さだけのセダンとは一線を画す、もうひとつの価値観がここにあります。

SPORTS 4DOORパッケージング R34はR33モデルに比べて全長（-15mm）とホイールベース（-55mm）を短縮した、運動性能重視のパッケージング。このボディの中に、大人4人が余裕で長距離ドライブを楽しめる快適な居住性と、VDA方式で423ℓ（R33比+82ℓ）の大容量トランクルームを確保しました。しかも、最小回転半径は5.1m（2WD車）と5ナンバー並の取り回しまでも実現しています。

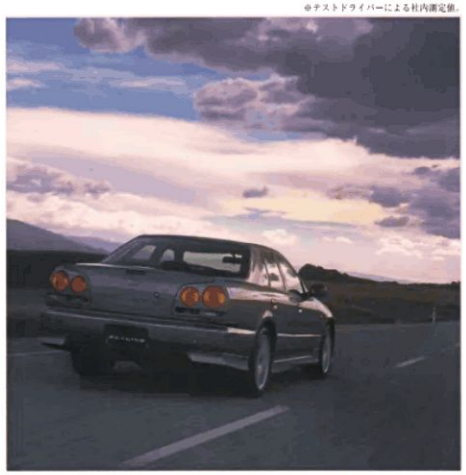
モノフォルムスポーツシート シートはサポート性を第一に考え、腰・肩をしっかり支える深いバケット形状。シートクッション・バックはフィット感に優れたインバース面構成を採用。腰椎・骨盤複合支持構造により、長距離ドライブでの疲労を最小限に抑えます。運転席にはデュアルシートリフターも装備。



0→100km/hより、100→0km/hの高性能。
ブレーキだけで感動できる。そんなスカイラインに
絶対したくて、私たちは夢中になった。

人性能 … 安全性とは、つき詰めれば、人間の研究であり、その基本は人間に対する愛情である。それが、私たちが考える安全性の出発点です。R34スカイラインは、意のままの走りを最大限に追求することで、ドライバーが自由に心を解き放てる走りを目指してきました。だからこそ、クルマ自身の高度な運動性能がもたらす自在なコントロール能力によって安全性を高めることが、最もスカイラインらしい進化の形であると考えました。その端的な例が、ブレーキ性能です。スポーツドライビングにおいて高性能ブレーキは強力な武器になると同時に、安全性にも大きく貢献するメカニズムです。私たちは、R34スカイラインの開発目標のひとつを、世界最高水準のブレーキ性能を実現することに置きました。1cmでも短く、1/100秒でも早く止まるために、徹底的にブレーキ性能に磨きをかけたのです。そして、RB25DET搭載車を用いた100→0km/h制動試験において、目標を大きく上回る制動距離36.3m*という驚異的な記録を達成しました。ドライビングプレジャーとセーフティ。スカイラインにとって、それは同じ価値を持つ言葉です。

*テストドライバーによる社内測定値。



 ※写真はテストコース内での実験風景です。

Photo：25GT-X TURBO。ボディカラーはアスリートシルバー（M）（※KV2）。サイドシルプロテクター、リヤサイドプロテクターはディーラーオプション。



25GT TURBO

［サイドシルプロテクター、リヤサイドプロテクターは
ディーラーオプション。］

ボディカラーはアクティブレッド（※AR2）。

セーフティ
Safety

まず、コントロールセーフティから語る。それがスカイラインの安全性能。

日産では「豊かさと楽しさ―それを支える安心・安全思想」をコンセプトに、危険を予知するための「インフォメーションセーフティ」と、危険を回避するための「コントロールセーフティ」、そして万一の場合の被害を最小化するための「インパクトセーフティ」のトリプルセーフティにより、総合的な安全性の向上を目指しています。スカイラインは、このトリプルセーフティの考え方を基本に、DRIVING BODYに代表されるメカニズム全般の性能向上により「走る、曲がる、止まる」という基本性能を大幅に進化、ドライバーの意のままに操れるコントロールセーフティを飛躍的に高めています。

トリプルセーフティ
アンフォメーションセーフティ　コントロールセーフティ　アンパクトセーフティ



●フロント・アルミキャリパー対向ピストンブレーキ

コントロールセーフティ　クルマを的確にコントロールして危険な状態を回避する能力を高めるために、スカイラインは、制動性能の向上を重視しました。例えば、放熱効果の高い4輪ベンチレーテッドディスクブレーキは全車に標準装備。ターボ車にはより強力な4輪アルミキャリパー対向ピストンブレーキを採用しました。さらに、タイヤのロックを起こりにくくするABS（アンチロックブレーキシステム）と、ABSの効果をフルに発揮させるブレーキアシストを全車に装備。これらのベストマッチングにより、街中など通常の使用時には、自然で扱いやすい制動性能を保ちながら、急制動時や滑りやすい路面では、確かな制動力を発揮。安定性を高め、ステアリング操作による障害物の回避をしやすくします。また、ターボ車には高速コーナーでのコントロール性を向上する電動SUPER HICASを採用しています。

BRAKE ASSIST　ABS ANTI-LOCK BRAKE SYSTEM

インフォメーションセーフティ　ドライバーが周囲の状況を素早く正確に把握することは、安全運転に不可欠な要素です。スカイラインは配光特性に優れたC.S.Rハロゲンヘッドランプを GT系に標準装備しました。さらに、自然光に近く、より明るく遠くを照らすキセノンヘッドランプ（ロービーム・レベライザー付）を、ハイビーム側には大光量HIRハロゲンランプを採用（GT-X系に標準装備、その他にメーカーオプション）。また、雨をはじくロングライフ撥水ガラス（フロントドア）や、リヤ間けつ式ワイパー、ハイマウントストップランプを全車に標準装備。鏡面に付着した水滴を膜状に広げ、後方を見やすくしたチタンクリア™ドアミラー（ターボ車・寒冷地仕様を除く）や、視界範囲を広げる広角ドアミラー（ディーラーオプション）も設定しています。

インパクトセーフティ　スカイラインは、'98年10月から日本・欧州で導入予定の側面衝突安全基準に先行して適合させ、高強度安全ボディを実現した"ゾーンボディ"を採用。車体前後への衝撃を吸収するクラッシャブルゾーンと、乗員の生存空間（セーフティゾーン）を確保する高強度キャビンを採用しました。側面衝突時にはサイドドアビームや衝撃吸収ドアが、車体の変形を抑えます。さらに正面衝突等の際に乗員の頭部に加わる衝撃を緩和する運転席・助手席SRSエアバッグシステムを全車装備。側面衝突の際、乗員の頭部及び胸部の衝撃を緩和する運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステムも全車にメーカーオプション設定。また、衝突時にシートベルトによる負荷が一定以上に高まらず、衝撃を緩和する前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルトや、後席ELR付3点式シートベルト（チャイルドシート固定機構付・左右2席）を装備しました。なお、パワーウインドウスイッチ回路には耐水タイプを採用。

ZONE BODY

※衝突写真は、試作車両による衝突実験です。実際の衝突時の状態は、衝突の際のエネルギー吸収の方向などさまざまな条件により変わってきます。
※SRSエアバッグシステムは運転のため膨らませた状態を再現したものです。なお、サイドエアバッグは実際の衝突時には表突側のみ膨らみます。
「ディアルエアバッグ」●運転席・助手席SRSエアバッグシステムは、厚いコンクリートのような壁に時速25km/h以上の速度で正面衝突した場合に作動します。従って、下記の場合には作動しません。「側面衝突」追突された時、「横転」転落した時、「一度エアバッグが作動した後の衝突」●その時、デュアルエアバッグが膨らむ前に、助手席にチャイルドシートを装着した際に、取り付けない、等注意事項がございますので、取扱説明書をよくお読み下さい。
「サイドエアバッグ」●運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステムは、一般的な乗用車で29km/h以上の速度で、側面（前席乗員付近）に直様から衝突された場合に開きます。●一度エアバッグが作動した後の衝突の場合は作動しません。●サイドエアバッグ付車では、前席シートバーニッシ側面（運転席・助手席SRSサイドエアバッグ格納部）を覆わないものをご使用いただく等注意事項がございますので、取扱説明書をよくお読み下さい。 ※SRS:Supplemental Restraint System（補助拘束装置）



●ABS効果図

●ブレーキアシスト効果図


●キセノンヘッドランプ


●C.S.Rハロゲンヘッドランプ


●チタンクリアドアミラー



●撥水ウインドウシステム（ディーラーオプション）
（約3カ月後の撥水状況当社比較例）


●試作車両による側面衝突実験


●運転席・助手席SRSエアバッグシステム&SRSサイドエアバッグシステム


●後席ELR付3点式シートベルト



（ディーラーオプション）

※このページの装備の詳しい設定については34頁をご覧ください。





Photo：25GT-X TURBO。内装色はブルーイッシュグレー（W）。

Photo：25GT-X TURBO。内装色はブルーイッシュグレー（W）。

25GT-X TURBO

■デュアルマチックM-ATx（フルレンジ電子制御4速オートマチック）、5速マニュアル
■エンジン：RB25DET、最高出力280PS/6400rpm（ネット値）、最大トルク34.0kgm/3200rpm（M-ATx）、35.0kgm/3200rpm（5MT）



ボディカラーはブラックパール（#GV1）。





内装色はブルーイッシュグレー〈W〉。

25GT-X

■デュアルマチックM-ATx（フルレンジ電子制御4速オートマチック）
■エンジン：RB25DE〈LEV〉、最高出力200PS/6000rpm（ネット値）、最大トルク26.0kgm/4000rpm



ボディカラーはダークブルーパール（#BP9）、プライバシーガラス、リヤスポイラーはメーカーオプション。





内装色はブルーイッシュグレーツートーン〈K〉、SRSサイドエアバッグシステムはメーカーオプション。

25GT-X FOUR

■E-ATx（フルレンジ電子制御4速オートマチック）
■エンジン：RB25DE、最高出力200PS/6000rpm（ネット値）、最大トルク26.0kgm/4000rpm



ボディカラーはホワイトパール〔3P〕（#QT1）〔特別塗装色〕、リヤスポイラーはメーカーオプション。





内装色はブルーイッシュグレーツートーン〈K〉、SRSサイドエアバッグシステムはメーカーオプション。

25GT

■デュアルマチックM-ATx〈フルレンジ電子制御4速オートマチック〉
■エンジン：RB25DE〈LEV〉、最高出力200PS/6000rpm〈ネット値〉、最大トルク26.0kgm/4000rpm



ボディカラーはアスリートシルバー〈M〉〈ヨKV2〉、
電動ガラスサンルーフ、15インチアルミロードホイールはメーカーオプション。

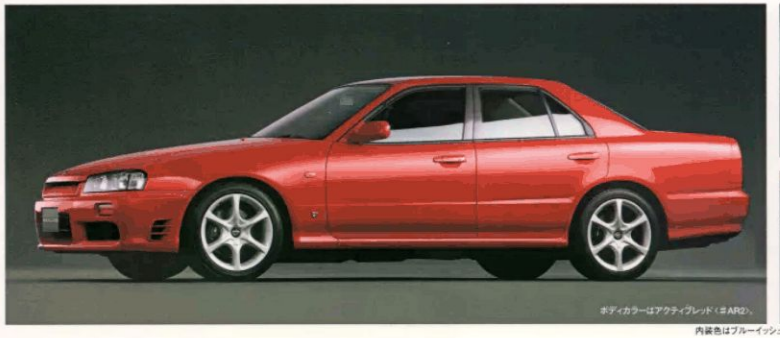




内装色はブルーイッシュグレーツートーン〈K〉、マルチAVシステム、SRSサイドエアバッグシステムはメーカーオプション。

25GT TURBO

■デュアルマチックM-ATx〈フルレンジ電子制御4速オートマチック〉、5速マニュアル
■エンジン：RB25DET、最高出力280PS/6400rpm〈ネット値〉、最大トルク34.0kgm/3200rpm〈M-ATx〉、35.0kgm/3200rpm〈5MT〉



ボディカラーはアクティブレッド〈ヨAR2〉。





内装色はブルーイッシュグレー〈W〉、SRSサイドエアバッグシステムはメーカーオプション。

GT

■E-ATx〈フルレンジ電子制御4速オートマチック〉、5速マニュアル
■エンジン：RB20DE〈リーンバーン〉、最高出力155PS/6400rpm〈ネット値〉、最大トルク19.0kgm/4400rpm



ボディカラーはホワイト〈ヨQM1〉。





内装色はブルーイッシュグレーツートーン〈K〉。

25GT FOUR

■E-ATx〈フルレンジ電子制御4速オートマチック〉、5速マニュアル
■エンジン：RB25DE、最高出力200PS/6000rpm〈ネット値〉、最大トルク26.0kgm/4000rpm



ボディカラーはソニックシルバー〈M〉〈ヨKR4〉。





内装色はブルーイッシュグレーツートーン〈K〉、SRSサイドエアバッグシステムはメーカーオプション。

ECOLOGY

人と自然にやさしい技術—21世紀を見つめた環境との調和。

日産では、「人とクルマと自然の共生」をコンセプトに、クルマの製造から使用、廃棄・リサイクルにいたるすべての過程で、環境との調和を図っています。また、人によりやさしい室内環境“インナーグリーン（新室内快適性能）”の考え方に基づき、さまざまな工夫を実施しています。スカイラインも、その考えをもとに地球や人にやさしい環境を整えています。

クリーンで自然にやさしい「LEV」

環境を考えるとき、排出ガスによる大気への影響は見逃せません。環境保全のためには、排出ガスをいかに清浄化するかが重要となります。日産では、「環境への配慮と気持ちのいい走りとの両立」という発想のもと、環境保全への取り組みの一環として排気系の技術開発を進めました。スカイラインでは、RB25DEエンジン搭載車（2WD車）において、新開発の触媒の採用などにより、10-15モードでのCO（一酸化炭素）、HC（炭化水素）、NOx（窒素酸化物）の排出ガス値を現行規制値の1/10レベルに低減した、LEV（Low Emission Vehicle）車を設定し、よりクリーンな排気を実現しています。

	CO（一酸化炭素）	HC（炭化水素）	NOx（窒素酸化物）
「スカイライン」LEV排出ガス値	0.3g/km	0.03g/km	0.03g/km
国内自動車排出ガス規制値（平均規制値）	2.10g/km	0.25g/km	0.25g/km
低減率	▲85.7%	▲88.0%	▲88.0%

●「スカイライン」LEVの排出ガス値（10-15モード）

LEV LOW EMISSION VEHICLE

■新室内快適性能「インナーグリーン」

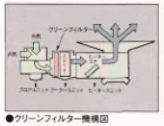
〈室内はいつもクリーンな空気〉 エアコンのクーラーユニットに内蔵したクリーンフィルター（集塵・脱臭機能付）を全車に標準装備。外気導入時のほこりや花粉の侵入を防ぎ、室内の空気を爽やかに保ちます。また、1ミクロン以下のより微細な浮遊物やタバコの煙まで除去する空気清浄機「ミクロガードピュアトロン」は全車ディーラーオプションで用意しました。

〈室内はいつも清潔、きれい〉 乗る人が触れる頻度の高い部品を中心に、雑菌の繁殖を抑える抗菌処理を施しました。

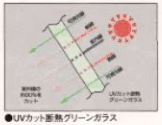
●ステアリング●ドアアンドハンドル●ドアグリップ●アシストグリップ●シフトノブ●パーキングブレーキレバー●リモートコントロールエントリーシステム（握り部分）●コンソールリッド●シート表皮

〈室内はいつも人に（肌に）やさしい〉 日焼けの原因となる紫外線を約9割カットし、肌を守るUVカット断熱ガラスを全車に採用。また、室内への視線も遮るプライバシーガラス（リヤア、リヤウインドウ）をターボ車とGT-X系にメーカーオプション設定。

インナーグリーン



●クリーンフィルター機構図



●UVカット断熱グリーンガラス


●プライバシーガラス

■スカイラインの環境への配慮

〈大気汚染の防止〉

●RB25DEエンジン（2WD車）では、10-15モードでのCO（一酸化炭素）、HC（炭化水素）、NOx（窒素酸化物）の排出ガス値を国内排出ガス規制値の1/10レベルに低減したLEV車を設定し、よりクリーンな排気を実現しています。

〈地球温暖化の防止〉

●RB20DE（リーンバーン）エンジンでは、燃費向上によりCO_2（二酸化炭素）の排出を低減しています。

〈オゾン層の保護〉

●オゾン層を保護するために、新冷媒（HFC134a）を使用したオゾンセーフエアコンを採用しています。

●生産工程において、部品洗浄や樹脂部品の発泡の際にフロンを使用していません。

〈リサイクル〉

●日産では2000年以降、新型車のリサイクル可能率を90%以上（重量ベース）にすることを目標とし、さまざまな技術開発を進めています。

●リサイクルしやすい材料（熱可塑性樹脂）をバンパーやグローブボックスなど多くの部品に積極的に採用し、クルマのリサイクル性を向上しています。

●多くの部品にリサイクルした資源を有効に活用しています。例えば、トランクトリムには、バンパーをリサイクルした再生材を使用しています。

●製造工程内で発生したバンパーや燃料タンクの端材などを部品の製造に再利用しています。

●大部分の樹脂と一部ゴム製品には材料表示（マーキング）を行っています。

〈鉛の削減〉

●新開発の防錆材料などの採用により、鉛を使用しない電着塗装を採用します。（'98年8月生産車より）

●ラジエーターとヒーターコアには鉛ハンダを使用しないアルミ製を採用しています。また、燃料タンクには鉛メッキを必要としない樹脂製を使用しています。

〈水質保全〉

●新車の輸送時の表面保護材に、ペイントガードフィルムを採用しました。従来のワックスタイプとは異なり、除去に洗浄が不要なため、ワックス流出による水質汚染の防止に貢献しています。また、ペイントガードフィルムはリサイクルも可能です。

〈環境に関する情報の公開〉

●「日産スカイライン環境ノート」を発行し、スカイラインの製造、使用、廃棄・リサイクルの各段階における環境に関する取り組みやデータをお客様に紹介しています。

駐車時にはエンジンを止めて資源のムダ使いをなくしましょう。

※このページの装備の詳しい設定については34頁をご覧ください。

EQUIPMENT


●カセット一体AM/FM電子チューナーラジオ（60W、4スピーカー）（GT系に標準装備）


●オゾンセーフフルオートエアコン


●リモートコントロールエントリーシステム


●サングラスホルダー


●前席カップホルダー2個（4WD AT車は1個）


●後席カップホルダー2個


●リヤセンターアームレストスルー機構


●トランクサイドボックス


●パワーウインドウ（運転席はワンタッチ、耐水タイプ、キーオフ後作動、挟み込み防止機構付）


●リヤ開けつ式ワイパー


●リヤスポイラー（GT、25GT FOURを除く全車にメーカーオプション。）


●電動ガラスサンルーフ（スライド&チルトアップ）（全車にメーカーオプション）


●マルチAVシステム（立体バードビュー®）※画面はハメコミ合成です。


VICSバードビュー®


地図／地図2画面


地図／ハイウェイ情報


JCTビュー


複数ルート検索


夕焼け表示


NAVI専用カセット一体AM/FM電子チューナーラジオ（120W、6スピーカー、CDオートチェンジャーコントロール機能付）

■マルチAVシステム（全車にメーカーオプション）

トップマウントタイプの電動開閉式5.8インチワイド液晶を採用し、視認性や安全性を高めた最新のナビゲーションシステムです。電動ポップアップ式なので、使用しないときはインストルメントパネルに収納できます。より遠近感のあるバードビュー®は、視点の高さが9段階に変えられ、立体バードビュー®も付いて、いっそう見やすくなりました。また、地図&地図、地図&ハイウェイ情報など2画面同時表示もできます。ディーラーオプションのバードビューロードマップⅡ地域版を使用すれば、より詳しい市街地図表示、ビル名称表示も行えます。さらにFM多重放送受信機をコントローラに一体化させ、渋滞などの交通情報が一目でわかる**VICS**®システムにも対応、FM文字多重放送、高精度なD-GPS※2システムも受信できるようになりました。

※1 VICSとは渋滞情報などの道路交通情報をリアルタイムに表示できるシステムです。1998年5月現在で、東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、大阪府、愛知県、京都府、長野県、兵庫県及び全国の高速道路でサービスが受けられます。ビーコンによる情報を表示するには、VICS（ビーコン）対応キット（ディーラーオプション）が必要となります。なお、VICSは財団法人 道路交通情報通信システムセンターの愛称です。

※2 D-GPSサービスは株式会社測位情報センターが提供するGPSの誤差補正データをJFN全国ネットのFM多重放送で送信します。

■スカイラインスーパーサウンドシステム（25GT-X、25GT-X FOURに標準装備）

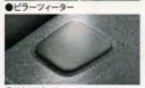
■スカイラインホログラフィックサウンドシステム（25GT-X TURBOに標準装備、25GT-X、25GT-X FOURにメーカーオプション）

CD・カセット一体AM/FM電子チューナーラジオを搭載し、室内の音場特性に合わせ最適チューニングを施した高性能オーディオ「スカイラインスーパーサウンドシステム」。スピーカー総数6個、トータル出力120Wの迫力ある重低音が楽しめます。さらに、リヤにツインウーハー（6.5インチウーハー&3インチスコーカー）を採用した8スピーカー、トータル出力200Wの「スカイラインホログラフィックサウンドシステム」も用意しています。


●CD・カセット一体AM/FM電子チューナーラジオ


●ピラーツィーター


●フロントドアスピーカー


●リヤスピーカー


●リヤツインウーハー（ホログラフィックサウンドシステム専用）

OPTIONAL PARTS

〈販売会社装着オプション〉



当掲載商品以外にも豊富にディーラーオプションを用意しております。
適用は車種仕様によって異なりますので、
オプショナルパーツカタログをご覧いただくか、
カーライフアドバイザーにお問い合わせください。


●フロントスポイラー


●サイドシルプロテクター


●リヤスポイラー


●リヤサイドプロテクター


●フォグランプ


●プラスチックバイザー


●広角ドアミラー


●フロアカーペット（最高級）


●シート半カバー（最高級・スポーティ）


●マッドガード（フロント）


●マッドガード（リヤ）

●7インチワイド収納型液晶テレビ&N'FITザナヴィ

（市街地図表示画面）
●バードビューロードマップⅡ地域版

●N'FITオーディオ（6月下旬発売予定）
※この他にN'FITアルパイン、N'FITアゼストもあります。

■BODY COLOR


ホワイトパール（3P）（※QT1）（特別塗装色）


ホワイト（※QM1）


ソニックシルバー（M）（※KR4）


アスリートシルバー（M）（※KV2）


ブラックパール（※GV1）


ダークブルーパール（※BP9）


アクティブレッド（※AR2）

S·F·H·C

■スーパーファインハードコート（全車メーカーオプション）
水はじきが良く、水洗いするだけで簡単に汚れが落ち、新車時の輝きを長く維持します。洗車機にかけても傷がつきにくい高耐久被膜です。

■SEAT CLOTH


内装色：ブルーイッシュグレー（W）
ダブルプリスター仕様（ターボ車）


内装色：ブルーイッシュグレーツートーン（K）
ダブルウェル仕様（RB25DE, RB20DE車）

■スカイライン4ドアスポーツセダン装備表

■標準装備　□メーカーオプション（ご注文時に申し受けます）　■ディーラーオプション

全車標準装備	車種	2WD					4WD	
		RB25DET［NEOストレート6］		RB25DE［NEOストレート6］（LEV）		RB20DE［NEOストレート6］（リーンバーン）	RB25DE［NEOストレート6］	
	グレード別装備	25GT-X TURBO	25GT TURBO	25GT-X	25GT	GT	25GT-X FOUR	25GT FOUR
●フロント無段間けつ式ワイパー	リヤ間けつ式ワイパー	■	■	■	■	■	■	■
●電動格納式リモコンカードドアミラー	UVカット断熱グリーンガラス（全面）	■	■	■	■	■	■	■
●防眩式ルームミラー	プライバシーガラス（UVカット断熱機能付）（リヤガラス・リヤサイドガラス）	□	□	□	□	□	□	□
●最適配光ヘッドランプ	C.S.Sハロゲンヘッドランプ	■	■	■	■	■	■	■
●熱線リヤウインドウ（タイマー付）	キセノンヘッドランプ（ロービーム、レベライザー付）	□	□	□	□	□	□	□
●フロントワイパーフィン	オートライトシステム	■	■	■	■	■	■	■
●ロングライフ撥水ガラス（フロントドアガラス）	フォグランプ	■	■	■	■	■	■	■
	広角ドアミラー	■	■	■	■	■	■	■
	撥水ウインドウシステム（フロントガラス）	■	■	■	■	■	■	■
	チタンクリアドアミラー	□	□	□	□	□	□	□
●防振仕様（シート表皮）	モノフォルムスポーツシート	■	■	■	■	■	■	■
●シートバックポケット（運転席・助手席）	前席上下調整式ヘッドレスト	■	■	■	■	■	■	■
	運転席デュアルシートリフター	■	■	■	■	■	■	■
●半ドア警告灯 ●油圧計	パワーステアリング	電子制御	電子制御	■	■	■	■	■
●ヘッドランプ消し忘れ警報	3本スポーク本革巻ステアリングホイール（SRSエアバッグ内蔵、ホーンスイッチ付）	■	■	■	■	■	■	■
●キー抜き忘れ警報	本革巻シフトノブ＆本革巻パーキングブレーキレバー	■	■	■	■	■	■	■
●燃料残量警告灯	フロントカップホルダー（リッド付）	2個	2個	2個	2個	2個	1個	2個（ATまは1個）
●チルトステアリング	リヤカップホルダー（2個）	■	■	■	■	■	■	■
●サンキャーアフォオートエアコン（デジタル表示）	独立単眼3連メーター（電圧計・油温計・ブースト計）	（注1）	（注1）	■	■	■	■	■
●液晶オド・ツインドリップメーター	パワーインパネ（運転席ワンタッチ 助手スライド、ホーン2段階調整、照明ON時ミラー連動格納）	■	■	■	■	■	■	■
●デジタル時計 ●サングラスホルダー	集中ドアロック	■	■	■	■	■	■	■
●チャイルドセーフティドアロック	リモートコントロールエントリーシステム（キー一体型）	■	■	■	■	■	■	■
●アームレストセンターコンソールボックス	ATポジションインジケーター E-ATx用					AT		AT
●助手席アシストグリップ ●トランクオープナー	ATポジションインジケーター デュアルマチックM-ATx用	AT	AT					
●トランクリッドトリム	運転席パニティミラー	■	■	■	■	■	■	■
●トランクルームランプ	助手席パニティミラー	■	■	■	■	■	■	■
●マップランプ ●イグニッションキー照明	ミクロガードピュアロン	■	■	■	■	■	■	■
●キー連動室内照明システム	クリーンフィルター（集塵・脱臭機能付）	■	■	■	■	■	■	■
●防塵仕様（ステアリング、シフトノブ、パーキングブレーキレバー、キー、アシストグリップ、トアプルハンドル、ドアグリップ、コンソールリッド）	リヤセンターアームレストスルー機構	■	■	■	■	■	■	■
	リヤセンターアームレスト	■	■	■	■	■	■	■
	グローブボックスランプ＆グローブボックスダンパー	■	■	■	■	■	■	■
●リヤガラスアンテナ	カセット一体AM/FM電子チューナーラジオ（60W、4スピーカー）	■	■					
●FMダイバーシティ	スカイラインスーパーサウンドシステム（2DINタイプCD・カセット一体AM/FM電子チューナーラジオ120W、6スピーカー、CDオートチェンジャーコントロール機能付）（注2）	□	□					
オーディオ	スカイラインホログラフィックサウンドシステム（2DINタイプCD・カセット一体AM/FM電子チューナーラジオ、200W、リヤインカーバーバイ6スピーカー、CDオートチェンジャーコントロール機能付）（注2）	□	□					
	マルチAVシステム（5.8インチワイド電動ポップアップ式液晶モニター、テレビリバビュー*9音声ガイド付ナビゲーションシステム、ビデオ再生*9、FM多重放送（VICS文字多重放送）D-GPS受信機能付、NAV専用カセット一体AM/FM電子チューナーラジオ120W、6スピーカー、CDオートチェンジャーコントロール機能付）（注2・3）	（注4）						
	VICS（ビーコン）対応キット	□	□	□	□	□	□	□
	オーディオレス（注5）	□	□	□	□	□	□	□
	電動ガラスサンルーフ（スライド&チルトアップ）	□	□	□	□	□	□	□
●デュアルテールパイプフィニッシャー	スーパーファインハードコート	■	■	■	■	■	■	■
外観	リヤスポイラー（注6）	□	□	□	□	□	□	□
	ターボ専用フロントバンパーエアアウトレット（左側のみ）	■	■					
	フロントスポイラー	■	■	■	■	■	■	■
	サイドシルプロテクター	■	■	■	■	■	■	■
	リヤサイドプロテクター	■	■	■	■	■	■	■
●4輪マルチリンクサスペンション	電動SUPER HICAS	■	■					
●4輪ベンチレーテッドディスクブレーキ	4輪アルミキャリパー対向2ポットブレーキ（フロント：4ピストン/リヤ：2ピストン）	■	■					
メカニズム	ATTESA E-TS（電子制御トルクスプリット4WD）						■	■
	V-TCSシステムスLSD付トラクションコントロールシステム	■	■	■	■	■	■	■
	リヤスタビライザー	■	■	■	■	■	■	■
	フロントストラットタワーバー	■	■	■	■	■	■	■
●スペアタイヤ（応急用タイヤ）	205/60R15 91Hタイヤ	■	■	■	■	■	■	■
タイヤ・ホイール	205/55R16 89Vタイヤ	□	□	□	□	□	□	□
	225/45ZR17 タイヤ	□	□	□	□	□	□	□
	15インチフルホイールカバー	■	■	■	■	■	■	■
	15X6.5JJアルミロードホイール	■	■	■	■	■	■	■
	16X7JJアルミロードホイール	□	□	□	□	□	□	□
	17X7.5JJアルミロードホイール	□	□	□	□	□	□	□
●助手席シルバーリマインダー付3点式シートベルト	運転席・助手席SRSエアバッグシステム	■	■	■	■	■	■	■
●後席ELR付3点式シートベルト（全席）	運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム	■	■	■	■	■	■	■
●前席上下調整式ショルダーベルトアンカー	前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト	■	■	■	■	■	■	■
●運転席シートベルト着用時警告灯	チャイルドシート固定機構付リヤシートベルト（後席左右2席）	■	■	■	■	■	■	■
●サイドドアビーム（前後ドア）	ABS（アンチロックブレーキシステム）	■	■	■	■	■	■	■
●ハイマウントストップランプ（トランクリッド組込み）	ブレーキアシスト	■	■	■	■	■	■	■
安全	リヤビスカスLSD（リミテッドスリップデフ）	■	■	■	■	■	■	■

●「メーカーオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場で装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。（注1）マルチAVシステムとの同時装着はできません。（注2）CDオートチェンジャーコントロール機能は、CDオートチェンジャーを装着しない仕動しません。（注3）FM多重放送及びD-GPS情報受信については、サービス地域に限定されます。またVICSのビーコン情報受信には、ディーラーオプションのVICS（ビーコン）対応キットをお選びください。（注4）25GT-X TURBO用マルチAVシステムは、8スピーカー、200W仕様となります。（注5）オーディオレス車には、リヤガラスアンテナ、FMダイバーシティ、フロントスピーカーリリ、＆リヤスピーカーリリ、が装着されます。また、ディーラーオプションとしてNFITオーディオ・NFITナビゲーションを用意しています。（注6）ハイマウントストップランプはトランクリッド組込みとなります。●全車に寒冷地仕様を用意しています。（リヤウォッシャー付ワイパー、ヒーター付電動格納式リモコンカードドアミラー（ターボ車のチタンクリアドアミラーは装備されません）/寒冷地用高性能バッテリー/寒冷地仕様クーラント/大型スターター/強化ヒーター。※ワイパーアイヤーとは、熱線で、ワイパーブレードとフロントガラスとの水結を溶かす装置です。）

車内の様文字は新室内快適性能「インナーグリーン」の装備です。

■TIRE & WHEEL


225/45ZR17タイヤ&
17X7.5JJアルミロードホイール


205/55R16 89Vタイヤ&
16X7JJアルミロードホイール


205/60R15 91Hタイヤ&
15X6.5JJアルミロードホイール


205/60R15 91Hタイヤ&
15インチフルホイールカバー


応急用タイヤ

■スカイライン4ドアスポーツセダン主要諸元

（　）内はオートマチック

諸元 ＼ 車種	2WD（後輪駆動）					4WD（4輪駆動）	
	RB25DET［NEOストレート6］		RB25DE［NEOストレート6］（LEV）		RB20DE［NEOストレート6］（リーンバーン）	RB25DE［NEOストレート6］	
	25GT-X TURBO	25GT TURBO	25GT-X	25GT	GT	25GT-X FOUR	25GT FOUR
●車名型式	ニッサンGF-ER34				ニッサンGF-HR34	ニッサンGF-ENR34	
●運転タイプ							
5速マニュアル	●	●		●			●
デュアルマチック/M-ATx（フルレンジ電子制御4速オートマチック）	●	●	●		●	●	
E-ATx（フルレンジ電子制御4速オートマチック）				●		●	
●寸法							
全長 mm	4705						
全幅 mm	1720						
全高 mm	1375					1385	
室内寸法 長 mm	1875						
〃 幅 mm	1440						
〃 高 mm	1120/1100（サンルーフ付）						
ホイールベース mm	2665						
トレッド 前 mm	1480					1460	
〃 後 mm	1470						
最低地上高 mm	140					145	
●重量・定員							
車両重量 kg	1430（1450）		（1400）	（1400）	1360（1380）	1490※1）	1480※2（1490※1）
乗車定員 名	5						
車両総重量 kg	1705（1725）		（1675）	（1675）	1635（1655）	（1765※1）	1755※2（1765※1）
●性　能							
最小回転半径 m	5.1					5.2	
燃　料 10・15モード（運輸省審査値） km/ℓ	10.6（9.8）		（10.6）		12.0（11.4）	（9.2※1）	9.6※2（9.2※1）
消費率 60km/h定地走行（運輸省届出値） km/ℓ	17.3（17.0）		（17.6）		19.4（19.3）	（15.8）	16.0（15.8）
●諸装置							
クラッチ形式	油圧操作式ダイヤフラム（プル式）（流体式トルクコンバーター）		（流体式トルクコンバーター）		油圧操作式ダイヤフラム（流体式トルクコンバーター）	流体式トルクコンバーター	油圧操作式ダイヤフラム（流体式トルクコンバーター）
減速機変速形式	ハイポイドギヤ						
ステアリングギヤ形式	ラック&ピニオン式（電動SUPER HICAS付は後輪制御式）						
懸架方式 前	独立懸架マルチリンク式						
〃 後	独立懸架マルチリンク式						
主ブレーキ 前	ベンチレーテッドディスク対向ピストン型		ベンチレーテッドディスク				
〃 後	ベンチレーテッドディスク対向ピストン型		ベンチレーテッドディスク				
駐車ブレーキ	機械式後2輪制動						
タイヤ 前・後	225/45ZR17		205/55R16 89V		205/60R15 91H		

●燃料消費率は定められた試験条件のもとで得た値です。実際の走行時の気象・道路事情・運転・整備などの条件により燃料消費率は異なってきます。
●本諸元のモード走行時における燃料消費率の表示は、すべて「10・15モード」です。
●「10・15モード」とは都市内高速走行などが加味されているため、同じ車両で測定した場合「10モード」より平均的には10%程度高い値（自工会調べ）となっています。
●サンルーフ装着車の室内高は20mm低くなります。

※1下記のいずれかのメーカーオプションを選択した場合、車両重量が1520kgに増加し重量税が変わります。また、燃料消費率が8.8km/ℓとなります。（25GT FOUR・E-ATx車、25GT-X FOUR）
1 寒冷地仕様 2 運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム ③電動ガラスサンルーフ
※2下記のいずれかのメーカーオプションを選択した場合、車両重量が1520kgに増加し重量税が変わります。また、燃料消費率が9.2km/ℓとなります。（25GT FOUR・5MT車）
1 電動ガラスサンルーフと運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステムを同時装着した場合。
2 寒冷地仕様と電動ガラスサンルーフを同時装着した場合。
3 寒冷地仕様、SRSサイドエアバッグシステム、マルチAVシステム、電動ガラスサンルーフのうち3点以上を同時装着した場合。

■エンジン主要諸元

項目 ＼ 型式	RB25DET［NEOストレート6］	RB25DE［NEOストレート6］（LEV）※1	RB20DE［NEOストレート6］（リーンバーン）
種類・シリンダー数	水冷直列6気筒・DOHC	水冷直列6気筒・DOHC	水冷直列6気筒・DOHC
シリンダー内径×行程 mm	86.0×71.7	86.0×71.7	78.0×69.7
総排気量 cc	2498	2498	1998
圧縮比	9.0	10.0	9.5
最高出力 PS/rpm	280/6400	200/6000	155/6400
最大トルク kgm/rpm	35.0/3200（34.0/3200）	26.0/4000	19.0/4400
燃料供給装置	ニッサンEGI（ECCS）電子制御燃料噴射装置		
使用燃料・タンク容量 ℓ	無鉛プレミアムガソリン・65		

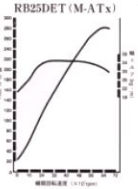
●このカタログのエンジン出力表示はすべて「ネット値」です。●エンジン出力表示には4ネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車に、搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車で約15%程度低い値（自工会調べ）となっています。●本車両には無鉛プレミアムガソリンをご使用ください。なお、無鉛プレミアムガソリンが入手できない場合、無鉛レギュラーガソリンも使用できますが、エンジン出力低下等の現象が発生します。（※1）（LEV）は2WD車のみ。（※2）RB25DET、RB25DE（LEV）搭載車のみ。

■変速比・最終減速比

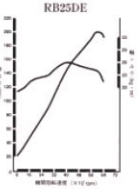
トランスミッション ＼ 型式	5速マニュアル			デュアルマチック/M-ATx（フルレンジ電子制御4速オートマチック）/E-ATx（フルレンジ電子制御4速オートマチック）		
	RB25DET	RB25DE（4WD）	RB20DE（リーンバーン）	RB25DET 2WD/4WD	RB25DE 2WD（LEV）※1	RB20DE（リーンバーン）
変速比 第1速	3.214	3.580	3.592	2.785	2.785	2.785
〃 第2速	1.925	2.077	2.057	1.545	1.545	1.545
〃 第3速	1.302	1.360	1.361	1.000	1.000	1.000
〃 第4速	1.000	1.000	1.000	0.694	0.694	0.694
〃 第5速	0.752	0.760	0.821	—	—	—
〃 後退	3.369	3.636	3.657	2.272	2.272	2.272
最終減速比	4.111	4.363	4.363	4.083	4.083/4.363	4.363

■エンジン性能曲線

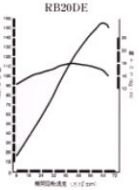
RB25DET（M-ATx）



RB25DE

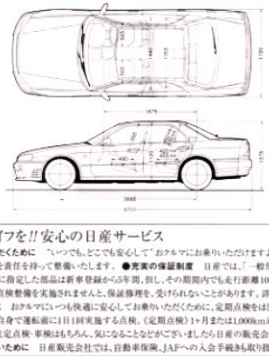


RB20DE



■三面図

（25GT-X TURBO）


単位：mm

日産ICカードの特典



NISSAN IC CARD

会員募集中！

5% 割引 ガラス特典付き
全国の提携販売会社と整備・部品購入から割引！
ご入会の販売会社のお仕様特典もプラス。

最高30万円 キャッシュバック
カー下ローンご利用時に応じ新車・中古車購入後に最高30万円、最低・走行の購入後7年間毎月1円をキャッシュバック。
※車両価格のローンでのお支払いは対象外となります。

ICカード
登車の整備情報をカードに記録、カルテ機能で安心
サービス、便利なクレジット払いもOK。
※カルテ機能は一部販売会社では対応できないことがあります。

※くわしくは日産販売会社へ

素敵なカーライフを!! 安心の日産サービス

●**安心してお乗りいただくために**　"いつでも、どこでも安心して"カクヤマにお乗りいただけますように、日産サービスは全国約3,000箇所のサービスネットワークでお客様をお待ちしております。国家資格はもちろん、日産独自の教育システムで鍛えられたテクニカルスタッフが、お客様のカクヤマを責任を持って整備いたします。●**充実の保証制度**　日産では、「一般保証」「特別保証」「延長保証」の3種類の保証制度でお客様のカクヤマを保証いたします。（一般保証）新車登録から3年間、但し、その期間内でも走行距離60,000kmまで。（特別保証）日産が特に指定した部品は新車登録から5年間、但し、その期間内でも走行距離100,000kmまで。（延長保証）乗用車、バン、ワゴン車一表面鋼は3年間、穴あき錆は5年間保証。
尚、カクヤマの日頃の点検整備を実施されませんと、保証修理を、受けられないことがあります。詳しい内容は保証書・メンテナンスノートをご覧になるか、または販売会社にお尋ねください。
●**定期点検を忘れずに**　カクヤマにいつも快適に安心してお乗りいただくために、定期点検をはじめとする"カクヤマの健康診断"をぜひ実施してください。（1日点検）お客様が走行距離や長距離走行前など必要と思われる時期に、お客様ご自身で運転前に1日1回実施する点検。（定期点検）1ヶ月または1,000km走行時点、6ヶ月または5,000km走行時点の新車無料点検。法律で定められた12ヶ月ごとの定期点検。新車登録時から3年、以降2年ごとの車検。法定点検・車検はもちろん、気になることなどがございましたら日産の販売会社にお気軽にお申し付けください。
●**万一の際、あわてないために**　日産販売会社では、自動車保険、JAFへの入会手続きも取り扱っております。安全で快適なカーライフのために、お気軽に最寄りの販売会社へご相談ください。

HITEQ
Humanity, Integrity & Technical Excellence for Quality Service
心と技術の出会い——日産サービス



スピードおさえて、いい運転。
シートベルトをしめましょう。

私たちはお客様とのコミュニケーションの輪を広げ、
クルマ選びのお役に立ちたいと存じます。
お問い合わせはスカイライン取り扱い販売会社
または日産自動車お客様相談室へどうぞ

日産自動車株式会社　お客様相談室
もっと日産になるコール　0120-315-232
〒104-8023 東京都中央区銀座6丁目17番1号

LIFE TOGETHER
NISSAN
人間のやさしさをクルマに。

●このカタログの内容は1998年5月現在のもので、仕様ならびに装備は予告なく変更することもあります。●ボディカラーおよび内装色は、印刷インキや撮影条件などから、実際の色と異なって見えることがあります。

C4224-8051AAA